

## 1 地区の概況

宮野目地区は、市のほぼ中央部に位置し、東西6km、南北4.8kmにおよぶ、北上川西方の開けた平野部と瀬川に沿う扇状地に立地しています。

本地区は、岩手の空の玄関口であるいわて花巻空港があるほか、国道4号線や東北自動車道及び東北横断自動車道、釜石線など交通の要所でもあります。

地区の主な産業は農業で、畑作や酪農も盛んですが、特に大規模圃場整備事業などにより水不足が解消されたことから稲作が盛んに行われています。このほか、中央部の流通業務団地、南部に広がる商工業地域と多様な産業が営まれています。

神楽など多くの民俗芸能が伝わっており、その内5つが無形民俗文化財に指定されています。このほか国の天然記念物に指定されたハナショウブの原種が群生する花輪堤や市指定の文化財である三嶽神社なども保有し、保存活動を実施しています。

## 2 地区ビジョン 【宮野目地区まちづくりビジョン】

### (1) 将来像

**優しい・きれいな宮野目そして笑顔の宮野目**

### (2) 理念

**住民の参画・協働による「魅力」と「活力」のある地域**

### (3) 基本施策

#### ○ 安心して安全に暮らせるまちづくり

生活していくうえで、安心して安全に暮らせることは、最も基本となる要件であることから、まちづくりの基礎として目指すこととします。

- ・災害の特性に配慮した防災のまちづくり活動
- ・犯罪のない洞察力高い安全なまちづくり活動
- ・交通安全特に通学者・通過車両・高齢者に配慮した交通事故ゼロのまちづくり

#### ○ 暮らし支える増健・福祉のまちづくり

増健・福祉の更なる向上のため、「支援を必要とする人への手助け」・「手助けを必要とする人の防止」を二本の柱と定め、住民各々が共有し、実施するまちづくりを目指します。

- ・食事のバランス、運動習慣、適度の休養、検診率の高いまちづくり
- ・増健、福祉に携わる人と組織の相互連携による心身豊かなまちづくり
- ・ふれあいサロン、介護予防教室などの仕組みを充実させた楽しいまちづくり

#### ○ 担い手を見守り育むまちづくり

住民がまちづくり活動に参加し、充実感や満足感を得ることが地域発展の原動力であります。そして活動が次世代に引継がれることにより将来像が形成されます。

恒例になっているクリーン大作戦など各種事業・行事を更に充実していくとともに、新たな発想による事業・行事創設などにより、担い手を育むまちづくりを目指します。

- ・少子高齢化に即した行事の充実と中・壮年層が望む行事の創設により全員参加型の楽しいまちづくりを目指します。
- ・保育園、小学校、中学校との連携充実を図り、地域が取り組むボランティア活動への参加を推進するまちづくりを目指します。
- ・子育てサロンや学童クラブの更なる充実を図るなど子育てしやすいまちづくりを目指します。
- ・各種団体、自治会、親交会との連携により各種行事への参加率向上を目指します。

#### ○ 魅力と活力が高まるまちづくり

住民一人ひとりが将来像(ビジョン)を共有するため、まちづくり情報の発信により、地区内の顔が見え、人と人との関係づくりや地区への興味や関心を高めてまいります。

また、新たなニーズを引き出すことにより、住民が地区へ目を向けるきっかけをつくります。

そして、地区資源の有機的な結びつきにより魅力と活力が高まるまちづくりを目指します。

# 宮野目地区《宮野目コミュニティ会議》

## 1 地区の概況

宮野目地区は、市のほぼ中央部に位置し、東西6km、南北4.8kmにおよぶ、北上川西方の開けた平野部と瀬川に沿う扇状地に立地しています。

本地区は、岩手の空の玄関口であるいわて花巻空港があるほか、国道4号線や東北自動車道及び東北横断自動車道、釜石線など交通の要所でもあります。

地区の主な産業は農業で、畑作や酪農も盛んですが、特に大規模圃場整備事業などにより水不足が解消されたことから稲作が盛んに行われています。このほか、中央部の流通業務団地、南部に広がる商業地域と多様な産業が営まれています。

神楽など多くの民族芸能が伝わっており、その内5つが無形民族文化財に指定されています。この他国の天然記念物に指定されたハナショウブの原種が群生する花輪堤や市指定の文化財である三嶽神社なども保有し、保存活動を実施しています。



## 2 地区ビジョン 【宮野目地区まちづくりビジョン】

# 優しい・きれいな宮野目 そして笑顔の宮野目

将来像

理念 住民の参画・協働による「魅力」と「活力」のある地域

### 基本施策

#### 安心して安全に暮らせるまちづくり

生活していくうえで、安心して安全に暮らせることは最も基本となる要件であることから、まちづくりの基礎として目指すこととします。

- 災害の特性に配慮した防災のまちづくり活動
- 犯罪のない警察力高い安全なまちづくり活動



- 交通安全特に通学者・通車者・高齢者に配慮した交通事故ゼロのまちづくり
- 環境(公園・緑・河川・道路・ゴミ等)に対応したきれいなまちづくり

#### 暮らしを支える増健・福祉のまちづくり

増健・福祉の更なる向上のため、「支援を必要とする人への手助け」・「手助けを必要とする人の防止」を二本の柱と定め、住民各々が共有し、実施するまちづくりを目指します。

- 食事のバランス、運動習慣、過度の休養、検診率の高いまちづくり



- 増健・福祉に携わる人と組織の相互連携による心身豊かなまちづくり
- ふれあいサロン、介護予防教室などの仕組みを充実させた楽しいまちづくり

#### 担い手を見守り育むまちづくり

住民がまちづくり活動に参加し、充実感や満足感を得ることが地域発展の原動力であります。そして活動が次世代に引継がれることにより将来像が形成されていきます。

恒例になっているクリーン大作戦など各種事業・行事を更に充実していくとともに、新たな発想による事業・行事創設などにより、担い手を育むまちづくりを目指します。

- 少子高齢化に即した行事の充実と中・壮年層が望む行事の創設により全員参加型の楽しいまちづくりを目指します。
- 保育園、小学校、中学校との連携充実を図り、地域が取り組むボランティア活動への参加を推進するまちづくりを目指します。
- 子育てサロンや学童クラブの更なる充実を図るなど子育てしやすいまちづくりを目指します。



- 各種団体、自治会、親交会との連携により各種行事への参加率向上を目指します。

#### 魅力と活力が高まるまちづくり

住民一人ひとりが将来像(ビジョン)を共有するため、まちづくり情報の発信により、地区内の顔が見え、人と人の関係づくりや地区への興味や関心を高めてまいります。また、新たなニーズを引き出すことにより、住民が地区へ目を向けるきっかけをつくります。

そして、地区資源の有機な結びつきにより魅力と活力が高まるまちづくりを目指します。

